



学校事務

未来を
つむぐ。
Spin the future.

宮城県職員募集2023

学校事務の業務紹介

◆ 概要

総務・経理等の事務全般（図書事務を含む。）、学校教育や社会教育等に関する教育行政事務

◆ 勤務先

県内の公立学校（仙台市立の学校を除く）
本庁各課、教育事務所
県美術館、県図書館 等

自己紹介

◆出身：宮城県登米市 ◆H23.3 県内高等学校卒業 ◆H23.4 入庁

入庁後の異動歴（現在入庁13年目）

H23.4～	石巻市立前谷地小学校 総務・経理事務全般、義援金管理、就学援助事務など
H25.4～	上沼高等学校 給与・旅費、福利厚生、支出、閉校作業など
H27.4～	遠田郡涌谷町立小里小学校 総務・経理事務全般、閉校・開校作業など
H28.4	遠田郡涌谷町立笹岳白山小学校 総務・経理事務全般、開校作業、校舎移転作業など
H31.4～	東部教育事務所 総務班 経理担当（1年目）：管内小中学校の給与・旅費など 総務担当（2～3年目）：所内の庶務、会計年度任用職員の報酬支出、共済・互助会関係など
R4.4～	教育庁総務課 総務班 総務課・教育企画室の庶務、表彰事務、支出など
R5.4～	教育庁総務課 職員人事班 会計年度任用職員の任用、表彰事務、職員の人事に関することなど

なぜ公務員？

- 学校が好きで、学校で働きたいと思い、学校事務を選択しました。

なぜ宮城県庁？

- 生まれ育った宮城県で働き、貢献したいと思いました。

これまでに担当した業務の紹介

◆ 学校

担当：給与旅費、市町村費会計、教材費会計、施設管理、収入 等

特徴：市町村立学校は基本 1 人配置。近隣校の事務職員と協力して業務や研修を行う機会も多い。県立学校は複数の事務職員が配置され分担して業務を行う。

◆ 教育事務所

担当：管内小中学校の給与・旅費、会計年度任用職員報酬支出事務 等

特徴：管内の小中学校と本庁の中継役。小中学校の指導的業務。

◆ 本庁（総務課）

担当：給与旅費、支出、表彰関係 等

特徴：県教育委員会の事務を処理する。教育庁内を取りまとめる役割がある。

◆ 総務課職員人事班

担当：会計年度任用職員・臨時的任用職員の任用に関すること
職員の人事に関すること など

特徴：学校現場とは異なり、より専門的な分野の仕事をします。
学校現場からの問い合わせに答えることも多く、責任を感じることもありますが、班員の皆さんに支えられて乗り越えています。

入庁前のイメージとのギャップ

◆ 入庁前のイメージ

- ◆ デスクワークや事務作業が多そう
- ◆ 勤務箇所は学校だけ

◆ 入庁してみたら・・・

- ◆ デスクワークが基本ですが、研修に参加したり、先生方や保護者・児童生徒と接する機会も多いです。学校行事に携わることもできます。
- ◆ 県庁や教育事務所、美術館、自然の家など多様な勤務箇所があります。

仕事をする上で心がけていること

◆ 出来るだけ明るく、笑顔で応対すること。

学校では窓口や電話対応が多いです。地域の方や保護者などが戸惑うことなく問い合わせができるよう、笑顔で相手に寄り添った丁寧な対応を心がけています。

◆ 仕事での悩みや疑問を抱え込まず、声に出すこと。

難しい案件や、判断に迷うこともたくさんありますが、「今こんなことで困っています!」と声を上げて、課題を共通認識することが、早期解決につながります。仕事は個人ではなく、チームプレーという環境が整っています。

◆ 高等学校、小学校の閉校・開校の業務

・先生方や保護者・地域の方々と協力しながら、閉校するそれぞれの学校の伝統を受け継ぎつつ、新しい学校を作り上げることはとても大変でしたが、やりがいを感じることができました。

地域にとって【学校】には、大きな存在意義があることを改めて感じ、そんな場所で働くことができることを誇りに思っています。

◆ 子どもたちの成長を間近で感じることができる

日々成長する子どもたちの様子は、自分自身の励みになります。

そんな子どもたちの成長に関わることができるのは、とてもやりがいがあります。

◆ 児童生徒のための仕事ができる

学校の施設管理・環境整備、先生方のサポート、様々な仕事がありますが、すべてが児童生徒のための仕事です。誰のためのものなのか、明確であるほどやりがいがあると感じます。

◆ 明るく、話しやすい人が多い職場

これまで学校や県庁など、様々な職場で勤務してきましたが、どこの職場も明るく、話しやすい方が多い印象です。人事異動で職場を離れるときはいつも、「人に恵まれたなあ」と思うことができます。

◆ 仕事にメリハリをつけて取り組む職場

定時退庁日などはお互いに声がけして早く帰るようにしています。

◆ 県内全域が異動範囲のため、色々な地域で働ける。

県内出身でも、行ったことがない場所や、馴染みの薄い地域もあると思いますが、そういった場所で働くことで、それぞれの地域の魅力を感じることができます。

◆ 校種などの違いで色々な仕事を経験できる。

学校だけでなく、教育事務所や本庁各課、社会教育施設など勤務する場所によって業務内容が異なるため、色々な経験ができます。

◆ 筆記試験対策

- ・ 数年分の過去問を繰り返し解いて覚えました。
- ・ 専門学校が開催する高校生向けの講習会に参加しました。

◆ 面接対策

- ・ とにかく自信をもつこと。自信の有無で印象は変わります。
- ・ 学校の先生方や、事務室の方に何度も模擬面接をしていただきました。

先輩職員からのメッセージ

- ◆ 学校現場で先生方とともに、児童生徒のために働くことができる、とてもやりがいのある仕事だと思います。
- ◆ 皆さんも未来を担う子どもたちのため是非一緒に働きませんか。